



さかえ

学校便り NO. 6
令和8年 6月 4日
帯広市立栄小学校
文責 校長 新川 和範

今年度の重点:児童の願いに寄り添い、力を引き出す教育の実現 合い言葉:みんなヒーローになろう

運動会のスローガンを合い言葉に

5月25日(月)から始まった運動会の特別時間割ですが、今週の土曜日の本番に向け、どの学年も限られた時間の中で、最大限の力が発揮できるように、効率的に練習を重ねております。また運動会を支える実行委員会の活動も進んでおります。



さて、運動会のスローガンにつきましては、5月の中旬に各学級での話し合いを踏まえ、代表委員会

はしれ しょうり つかめげんかいとっば
走れ！勝利を掴め限界突破

に決定しました。



スローガンの決定に合わせて、児童会事務局が「スローガンが達成できるように練習を頑張りましょう。応援や4、5、6年生は運動会実行委員会としての仕事に責任をもってやり遂げましょう」と児童全員に呼びかけています。そしてこのスローガンのもと、全校児童が本番当日に向け、日々取組を重ねているところです。

本校は今年度も、運動会では、

◎日常の体育学習を中心とした諸教育活動を発展的・総合的に発表する場

◎競技や係活動等を企画・推進し児童の意欲や関心を高める場

とおさえ、児童の健全な発達や自主性・計画性、集団の一員としての自覚を高める機会として取り組んでおります。

加えて、安全・安心の視点から熱中症予防等に最大限の配慮を行っております。また当日は、競技学年用の保護者席を設けるなど、保護者の皆様にお子さんが一生懸命に取り組む姿を間近でご覧いただけるよう、環境を整えてまいりたいと考えております。

保護者の皆様におかれましては、改めてお子さんの体調管理をお願いいたしますとともに、体温管理に適した脱ぎ着しやすい服装、体育帽子や水筒を始めとした持ち物へのご配慮をお願いいたします。

避難訓練を実施しました

5月19日(火)に、授業中に地震が発生し、その後火災になった想定での避難訓練を実施いたしました。

今回も①非常時、教師の指示や放送をきちんと聞く姿勢をもち、冷静で敏速な行動ができること、②地震や火災の際の留意点に気づかせ、それに対応できる能力と態度を養うことの2点を全校共通の目標として取り組んでおります。

非常放送が入ると、児童は、学級ごとに教室の前に並び、指定された階段や出入口から速やかに外へ出て、集合場所のグラウンドに小走りや早足で整列しました。避難開始の指示が出てから全員が集合し完了まで3分30秒でした。この結果は、集団生活の積み重ねの賜物であり、このような素早い行動が災害時に命を守ることに繋がると強く感じました。

またグラウンドでの教頭先生からの話を真剣に聞いている姿から、一人一人が自分の命を守る意識をもつことや先生の話や放送をしっかりと聞いて行動すること、避難訓練に真剣に取り組むことが大切であることをしっかりと受けとめているように感じました。

今後も、不審者を対象とした訓練を含めた様々な訓練を重ね、自分の命を守る意識や行動力を高めたいと思います。

走り方教室開催

5月23日(土)に、栄地区スポーツ推進委員である飯野様や講師の皆様、本校教諭の佐藤先生による「走り方教室」が開催されました。今年度は、1年生18名が参加し、体の動かし方や筋肉の使い方を踏まえた走り方について学びました。スポーツ推進委員や講師の皆様、本当にありがとうございました。



学びました。スポーツ推進委員や講師の皆様、本当にありがとうございました。

FMウイング「運動会開催情報」のお知らせ

毎年、株式会社おびひろ市民ラジオ(FMウイング)が行っている運動会の開催情報。先日確認しましたところ、今年度も同様に、運動会当日の午前6時より午前7時まで、放送の中で開催情報を繰り返し放送する予定とのことでしたので、ご活用ください。

合わせて、アプリの「ListenRadio(リスラジ)」でも視聴可能ですので、ご承知おきください。

第1回コミュニティ・スクール協議会開催

5月25日(月)に、第1回栄小コミュニティ・スクール協議会を開催いたしました。



保護者の皆様の中には、コミュニティ・スクールとは何か、またその協議会がどのような活動をしているのかが良く分からないと思われる方もいらっしゃると思いますので、コミュニティ・スクールの具体的な役割と協議会の取組につきまして、改めて、簡単にご説明いたします。

1. コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールとその役割は、以下の3枚のスライドの通りです。

コミュニティ・スクールとは？

学校運営協議会が設置されている学校のことをコミュニティ・スクールと呼びます。

⇒帯広市は、学校運営協議会のことを、コミュニティ・スクール協議会と呼んでいます。

法律改正により、協議会の設置が努力義務化され、帯広市も3年間で全市導入を決定しました。

コミュニティ・スクールの役割は？

3つの役割があります。それは、

- ① どのような子どもを育てたいかをみんなで考える
- ② どのように子どもを育てていくのかをみんなで話し合う
- ③ どんな活動で子どもを育てていくのかを地域やボランティア団体の方々に伝え、①、②を共有して、みんなで活動する

の3つです。

協議会と保護者との関わりは...？

協議会の委員の皆様とPTAとは、情報を共有しつつ協働していく関係にあります。

ですから、保護者の皆様にもどのようなお子さんに育てたいのかを考えていただくこと、ボランティアの方々と一緒に活動していただくことが必要です。

子ども達の健やかな成長を支えていただくためにも、本取組につきましても、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

以上のスライドから、栄小学校はコミュニティ・スクール協議会が設置されているコミュニティ・スクールであること、コミュニティ・スクールでは、子どもの健やかな成長のため、保護者(PTA)、地域、学校が協力する関係にあることがご理解いただけたかと思えます。

このことを踏まえ、本校コミュニティ・スクール協議

会におきましても、協議会委員の皆様と学校とで話し合いを重ねてまいります。またその話し合いを受けコーディネーター(本校PTA 会長)が保護者の皆様やボランティアの皆様との連絡・調整を行います。

本校PTAの活動は、コーディネーターの働きにより、コミュニティ・スクールに保護者(PTA)のお立場でご参加いただき、共に子ども達の成長を支えていく体制となっておりますので、コミュニティ・スクールによって新たな活動が生じることはありませんが、必要に応じて、地域ボランティアの皆様と共に児童の活動の見守りやお手伝い、アンケートなどのご協力をお願いすることもあります。その際には、ご協力の方、どうぞよろしくお願いいたします。

2. コミュニティ・スクール協議会の委員の皆様 の紹介と第1回協議会について

コミュニティ・スクール協議会の委員の皆様は、学識経験者やボランティアの皆様の10名で構成されております。今年度の委員の皆様は右の通りです。

第1回協議会では、令和8年度の学校運営や教育活動、小学生版栄小学校

いじめ基本防止方針、職員の業務量管理・健康確保措置等について説明し承認を得た後、委員の皆様から、それぞれお言葉を賜りました。現在の教育活動について感じられていることや地域、各事業所の現状報告など、様々なご意見やご感想が出されましたが、本校及び本校児童に対しましては、好意的かつ前向きなご意見やお褒めの言葉をたくさんいただきました。

委員の皆様、どうもありがとうございました。

会 長	大久保 豊男	様
副 会 長	神原 文司	様
コ-ディネ-ター	飯田 昌克	様
	政野 麗子	様
	長崎 信幸	様
	名取美代子	様
	長利 孝久	様
	佐々木浩美	様
	千葉えみり	様
	横山 貢	様
	柴田由美子	様

さかえ HERO's 大活躍!!

校外で活躍する栄のヒーローを紹介します。

